

堀岡小学校活動報告

◆活動取組の紹介

「にっこりあいさつデー」「ニコニコの日」

毎月1日、15日（ニコニコの日は15日のみ）に、運営委員会が中心となってあいさつ運動とベルマーク・アルミ缶回収の活動を実施した。

「にっこりあいさつデー」は、これまで児童玄関前であいさつ運動を行っていたが、今年度は、運営委員会が校内の巡回も行い、気持ちのよい挨拶を広めるようにした。

「ニコニコの日」は、毎月15日に、児童玄関と玄関ホールでアルミ缶とベルマーク、ペットボトルキャップを回収した。アルミ缶は、「いみず苑」における作業に役立てていただいた。ベルマークは、PTA 育成委員会に協力してもらい、備品購入に向けて集計をした。ペットボトルキャップは市に回収してもらい、スーパー袋にリサイクルされた。その袋を1人1枚もらい、資源の有効利用を実感することができた。

◆活動していてやりがいや喜びを感じる時

「にっこりあいさつデー」「ニコニコの日」の前日や当日は、運営委員会が全校放送で活動の意義や協力を呼びかけたり、協力してくれた子供の紹介をしたりした。この活動を通して、挨拶から生まれる人と人とのつながりの大切さや、奉仕活動から地域社会に貢献するやりがい、喜びを感じる事ができた。

<子供の感想から>

「にっこりあいさつデー」では、気持ちのよい挨拶を広めようと、自分がお手本になるように取り組みました。自分が一生懸命挨拶をしてもなかなか全校に変化がありませんでした。そこで、どんな挨拶が気持ちがいいのかを代表委員会で話し合い、「目を合わせて、大きな声でしよう」と全校に呼びかけました。地道な呼びかけを続けたことで気持ちのよい挨拶が広がっていったことを感じ、うれしかったです。（運営委員会）

今年度、新たにペットボトルキャップの回収を行いました。呼びかけるたびにたくさんの方が協力してくれてうれしかったです。そして、集めたペットボトルキャップがスーパー袋に生まれ変わりました。分別すること、再利用できるものは、そうしようという気持ちの大切さを感じました。（運営委員会）

◆最後にひとこと・今後の抱負など

今年度は、新たにペットボトルキャップの回収を行った。集めたペットボトルキャップがスーパー袋となり、配布されたことで、分別することの大切さを感じ、再利用できるものはしようという気持ちを育てることができた。来年度も集めただけで終わらないように、経過を報告し、ボランティアが人のためになっていることを感じてられるようにしたい。



<にっこりあいさつデー>



<ニコニコの日>